



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社ポラテクノ 上場取引所 東  
 コード番号 4239 URL http://www.polatechno.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 博美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 白砂 直典 (TEL) 0255-78-4700  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,874	1.2	2,343	6.2	2,353	2.5	1,680	9.1
29年3月期第3四半期	15,682	△17.1	2,207	△39.4	2,295	△36.7	1,540	△38.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,062百万円(18.9%) 29年3月期第3四半期 1,735百万円(△29.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	40.54	40.49
29年3月期第3四半期	37.16	37.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	40,207	35,496	87.9
29年3月期	38,684	34,044	87.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 35,360百万円 29年3月期 33,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
30年3月期	—	7.50	—		
30年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	0.6	3,000	5.8	3,000	4.2	2,000	1.0	48.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	41,450,000株	29年3月期	41,450,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	115株	29年3月期	115株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	41,449,885株	29年3月期3Q	41,449,885株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では堅調に景気の回復が見られ、欧州でも緩やかに景気が拡大しました。一方、中国では景気回復の勢いの強さは一服しましたが、各種政策の効果もあり、持ち直しの動きが続いています。日本経済は、緩やかな持ち直しを見せていますが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等により先行きは不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当社グループでは、グローバルかつ変化の大きい事業環境においても、継続的に成長できる収益体質を実現すべく、新製品の開発、新規市場の拡大、コストダウンを推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は158億74百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益は23億43百万円（前年同四半期比6.2%増）、経常利益は23億53百万円（前年同四半期比2.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億80百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。

セグメント別では、光学フィルム事業におきましては、産業用や車載用LCDパネル向け偏光フィルムの出荷は増加しましたが、温度追従型楕円偏光フィルム（TEP）の出荷が減少し、売上高は減少しました。

精密部品事業におきましては、液晶プロジェクター向けの基板フィルム貼合品の売上高は減少しましたが、X線分析装置部材の出荷が増加し、売上高が増加しました。

利益におきましては、売上高の増加により増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億22百万円増加し、402億7百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加2億27百万円、受取手形及び売掛金の増加2億3百万円、原材料及び貯蔵品の増加1億77百万円、無形固定資産の増加13億23百万円、主な減少は、有形固定資産の減少2億98百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ70百万円増加し、47億11百万円となりました。主な増加は支払手形及び買掛金の増加74百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ14億52百万円増加し、354億96百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益16億80百万円、為替換算調整勘定の増加3億47百万円、主な減少は、株主配当金6億22百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は予測の範囲内で推移しており、平成29年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,112,954	17,340,241
受取手形及び売掛金	4,384,569	4,588,108
有価証券	1,034,389	1,045,572
商品及び製品	1,643,826	1,743,680
仕掛品	1,403,011	1,391,931
原材料及び貯蔵品	1,740,943	1,918,001
その他	1,048,716	844,793
貸倒引当金	△4,070	△3,644
流動資産合計	28,364,341	28,868,683
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,005,789	4,798,059
機械装置及び運搬具(純額)	2,204,521	2,716,770
その他(純額)	2,287,584	1,684,828
有形固定資産合計	9,497,895	9,199,657
無形固定資産		
のれん	24,229	1,312,637
その他	628,288	663,530
無形固定資産合計	652,517	1,976,167
投資その他の資産		
その他	173,184	166,198
貸倒引当金	△3,143	△3,143
投資その他の資産合計	170,040	163,054
固定資産合計	10,320,453	11,338,880
資産合計	38,684,795	40,207,563

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,122,741	2,197,541
未払法人税等	374,449	288,351
賞与引当金	264,413	139,263
役員賞与引当金	50,183	45,972
資産除去債務	19,247	—
その他	1,113,378	1,341,623
流動負債合計	3,944,411	4,012,750
固定負債		
退職給付に係る負債	166,952	160,680
資産除去債務	17,938	4,978
その他	511,488	532,972
固定負債合計	696,379	698,631
負債合計	4,640,791	4,711,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,095,125	3,095,125
資本剰余金	2,825,119	2,837,841
利益剰余金	27,457,071	28,516,040
自己株式	△54	△54
株主資本合計	33,377,261	34,448,952
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	746,519	1,093,689
退職給付に係る調整累計額	△208,973	△182,042
その他の包括利益累計額合計	537,546	911,646
非支配株主持分	129,196	135,581
純資産合計	34,044,004	35,496,180
負債純資産合計	38,684,795	40,207,563

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	15,682,152	15,874,479
売上原価	9,270,754	9,209,357
売上総利益	6,411,397	6,665,122
販売費及び一般管理費	4,203,945	4,321,466
営業利益	2,207,452	2,343,655
営業外収益		
受取利息	7,260	5,926
為替差益	53,454	—
その他	28,652	26,055
営業外収益合計	89,367	31,982
営業外費用		
支払利息	722	1,020
為替差損	—	19,140
その他	1,049	2,420
営業外費用合計	1,772	22,581
経常利益	2,295,047	2,353,056
特別利益		
固定資産売却益	5	—
特別利益合計	5	—
特別損失		
減損損失	31,564	—
固定資産除却損	4,286	8,299
特別損失合計	35,851	8,299
税金等調整前四半期純利益	2,259,201	2,344,756
法人税、住民税及び事業税	653,098	547,963
法人税等調整額	56,798	108,939
法人税等合計	709,897	656,902
四半期純利益	1,549,304	1,687,853
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,021	7,135
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,540,282	1,680,717

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,549,304	1,687,853
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	159,153	348,086
退職給付に係る調整額	26,923	26,930
その他の包括利益合計	186,077	375,016
四半期包括利益	1,735,381	2,062,870
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,721,553	2,054,818
非支配株主に係る四半期包括利益	13,828	8,052



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,471,087	7,211,064	15,682,152	—	15,682,152
セグメント間の内部売上高 又は振替高	88,362	—	88,362	△88,362	—
計	8,559,450	7,211,064	15,770,515	△88,362	15,682,152
セグメント利益	1,036,225	1,171,226	2,207,452	—	2,207,452

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「光学フィルム事業」セグメントにおいて、売却予定資産および除却予定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては31,564千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,347,199	7,527,280	15,874,479	—	15,874,479
セグメント間の内部売上高 又は振替高	87,337	—	87,337	△87,337	—
計	8,434,537	7,527,280	15,961,817	△87,337	15,874,479
セグメント利益	1,041,796	1,301,858	2,343,655	—	2,343,655

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「精密部品事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間に、RaySpec Limitedの全株式を取得し同社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては1,298,504千円あります。なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額であります。